

製品安全データシート (SDS)

作成日 2019/12/20

1: 物質 混合物および企業 情報

1-1	製品名	カラー インテンシファイア (Colour Intensifier)
	品目番号	10887、10888
	製品の用途	浸透型 保護剤
	使用上の制限	コーティング用途以外には使用しないでください
1-2	製造業者/供給者情報	
	製造元/供給元	AKEMI chemisch technische Spezialfabrik GmbH
	製造元住所	Lechstrasse D 90451 Nurnberg deuchland
	製造担当部門	AKEM I 研究部
1-3	供給者/販売者情報	
	供給元/販売元	藤栄株式会社
	住所	〒 587 0944 大阪府東大阪市若江西新町 4-5-25
	担当部署	貿易部
	T E L	06-6725-5236
	F A X	06-6725-3366

2: 危険有害物質または混合物の分類

2-1 物質または混合物の分類

- ・ 規制 (EC No 1272/2008 に基づく分類)



GHS02 引火性

Flam.Liq

3

H226

引火性液体および蒸気



GHS08 健康障害

Asp.Tox

1

H304

飲み込み、気管に入ると致命的



GHS05

腐食性

EyeDam

1

H318

重大な眼の損傷を引き起こす



GHS09

環境汚染

Aquatic Chronic

2

H411

長期影響により水生生物に有害



GHS07

Skin Irrit 2 H315 皮膚炎症を引き起こす

2-2 ラベル要素

- 規制に基づく表示 EC No 1272/2008

製品は、CLP 規則に従って分類され、ラベルが付けられています。

- 危険な図記号



GHS02



GHS05



GHS08



GHS09

- シグナルワード (信号語)
- ラベルの危険を示す成分

危険

ポリジメチルポリシロキサン、トリメトキシメチルシランのヒドロキシ末端反応生成物とN-[3-(トリメトキシシリル)プロピル]-1,2-エタンジアミン 2、2,2,4,6,6-ペンタメチルヘプタン、炭化水素、C10-C12、イソアルカン、2%芳香族化合物、オクタデカ 1 エン

- 危険の供述 H226
- H315
- H318
- H304
- H412

引火性液体および蒸気

皮膚刺激を引き起こす

重大な眼の損傷を引き起こす

飲み込み、気管に入ると致命的

長期的な影響により水生生物に有害

- 注意書き P101

医学的アドバイスが必要な場合は、製品の容器やラベルを手元に用意してください

P102

小児の手の届かない場所に保管

P103

使用前にラベルを読む

P210

熱、高温の表面、火花、炎、その他の発火源から遠ざけること
喫煙しないでください。火気厳禁

P261

霧/蒸気/スプレーを吸い込まないでください

P273

環境への放出を避ける

P280

保護手袋 保護眼鏡を着用する

P301 + P310

飲み込んだ場合、直ちにPOISON CENTER/医師を受診ください

P302 + P352

皮膚接触した場合、たっぷりの水で洗い流してください

P305 + P351 + P338

眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗う
コンタクトレンズを着用していたら、外してすすぎを続けてください

P403 + P235

換気の良い、涼しい場所に保管してください

P405

鍵付きで保管してください

P501

内容物/容器は、地元、地域、国、国際規制に従って処理してください

2-3 その他の危険有害性

- ・ PBT および vPvB 評価の結果

PBT	適応なし
vPvB	適応なし

3：成分の組成／情報

3-1 化学的特徴付け：混合物

- ・ 説明：下記の混合物は危険な添加物は含まれません。

- ・ 危険なコンポーネント：

CAS：13475-82-6 EINECS：236-757-0 登録番号：01-2119490725-29	2,2,4,6,6-ペンタメチルヘプタン Flam.Liq.3,H226 Asp.Tox.1,H304 Aquatic Chronic.4,H413	25～50%
EC番号：923-037-2 登録番号：01-21194-71991-29-xxxx	ハイドロカーボン、C10-C12、 イソアルカンズ、2%芳香族化合物 Flam.Liq.3,H226 Asp.Tox.1,H304 Aquatic Chronic 2,H411	25～50%
CAS：69430-37-1	ポリジメチルシロキサン、 トリメトキシメチルシランの ヒドロキシ末端反応生成物と N-[3-(トリメトキシシリル)プロピル]1、 2-エタンジアミン EyeDam.1,H318 Skin Irrit.2,H315	12.5～25%
CAS：67-56-1 EINECS：200-659-1 インデックス番号：603-001-00-x 登録番号：01-2119433307-44	メタノール Flam.Liq.2,H225 Acute Tox.3,H301;Acute Tox.3,H311; Acute Tox.3,H331 STOT SE 1, H370	<1%

- ・ 追加情報：記載されているリスクフレーズの表現については、第16項を参照のこと。

4：応急処置

4-1 応急処置の説明

- ・ 一般情報
具合の悪くなった人を新鮮な空気の所へ連れて行きます。
横について安定した位置で搬送します。
製品によって汚れた衣服は直ちに取り除いてください。
- ・ 吸入後
新鮮な空気を供給してください。
症状が持続する場合は医師に相談してください。
- ・ 皮膚接触後
皮膚の刺激が続く場合は、医師に相談してください。
直ちに水と石鹸で洗い流し、よくすすいでください。

- ・ 眼に入った時 流水で数分間眼をすすいでください。
医師に相談してください。
- ・ 嚥下後 症状が続く場合は医師に相談してください。
- 4-2 急性および慢性の重症な影響 呼吸困難 頭痛 めまい 吐き気 多量発汗
 - ・ 医者への情報：（芳香剤）炭化水素（ドシスレタリス約30g）
 - a) 急性中毒：頭痛、めまい、多幸感、胃腸機能障害、興奮状態、昏睡状態
 - b) 慢性中毒：骨髄毒性損傷、疲労、めまい、衰弱、身体的運動後の動悸、白血球減少症、貧血、白血病
炭化水素中毒の治療吸引した場合、新鮮な空気の供給。飲み込んだ場合、炭素薬の摂取管理。
胃洗浄、挿管後のみ炭素薬の摂取。痙攣の場合、静脈内にジアゼパム 20mg 投与
循環系の急性中毒の観察、胃洗浄、腹膜または血液透析が必要な場合の人工呼吸
 - ・ その他の危険：呼吸障害の危険
- 4-3 医師への受診と特別な治療の指示
 - ・ 飲み込んだ場合は、活性炭を使って胃を洗浄してください。

5：消防措置

- 5-1 消火剤
 - ・ 適切な消火剤 CO₂、粉末または水スプレー
水噴霧やアルコールの耐泡性フォームで消火してください。
 - ・ 安全上の理由から不適當な消火剤 フルジェットの水
- 5-2 特別な危険物質または混合物 加熱中または火災時に有毒ガスが発生することがあります。
火災が発生した場合は、以下の物質が放出されます。
一酸化炭素（CO）
特定の火災条件下では、その他の毒ガスが発生する場合があります。
- 5-3 消防士への情報
 - ・ 保護器具： 爆発ガスや燃焼ガスは吸い込まないようにしてください。
完全な保護服を着用してください。
保護呼吸器を着用してください。
 - ・ 追加情報： 消火に使用した水等は地域の規制に従って処分してください。
消火に使用した水は分けて回収し、下水道に流さないでください。

6：漏出時の措置

- 6-1 人体に対する予防措置、保護具、および緊急時の対応
 - 十分な換気を確保する
 - 発火源から遠ざけること。
 - ヒューム／ダスト／エアロゾルの影響に対して呼吸保護具を使用してください。
 - 保護具を着用する。保護されていない人は避けてください。
- 6-2 環境に関する注意事項：
 - 製品が下水道や水路に流出しないようにしてください。
 - 水路または下水道に流出した場合は、各当局に通知してください。
 - 下水道／地表または地下水には入れないでください。

6-3 処理方法について

規則に従って収集された物質を処分してください。

液体結合物質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収してください

項目13に従って、汚染された物質を廃棄物として処分してください。適切な換気してください

6-4 他のセクションへの参照

安全な取り扱いについては、セクション7を参照してください。

個人用保護具の情報については、セクション8を参照してください。

廃棄に関する情報については、セクション13を参照のこと。

7：取扱いと保管

7-1 安全な取扱いに関する注意事項

・ 取り扱い

容器はしっかりと密閉してください。

涼しく乾燥した場所で

密閉した容器に保管してください。

熱と直射日光を避けてください。

室内の換気を良くしてください。特にフロアレベルで行ってください。

換気の良い場所でのみ使用してください。

作業場での換気消耗を確実にしてください。

・ 火災に関する情報

爆発防止：発火源を遠ざける 喫煙しない。

静電気から保護してください。

7-2 安全な保管の前提条件（不適合を含む）

・ 保管：

・ 容器の条件

元の容器にのみ保管してください。

地面に浸透させないようにしてください。

・ 共通保管施設の保管情報

酸化剤から離して保管してください。

食品から離して保管してください。

・ 保管に関する詳細情報

容器は換気の良い場所に保管してください。

容器はしっかりと密閉してください。

7-3 特定の最終用途

関連情報はありません。

8：暴露防止／保護措置

- 技術設備の設計の追加情報： それ以上のデータはありません。項目7を参照してください

8-1 制御要素

- 作業場で監視を必要とする制限値のある成分：

67-56-1 メタノール

WEL

短期値： 333 mg / m³, 250 ppm

長期値： 266 mg / m³, 200 ppm

Sk

- 追加情報：作成中に有効なリストを基礎として使用しました。

8-2 暴露コントロール

- 個人用保護具：

- 一般的な保護および衛生対策：

作業中に飲食、喫煙、臭いを嗅ぐことをしないでください。

皮膚保護用クリームを使用してください。

食品、飲料、飼料から離してください。

汚染した衣類をただちに取り除いてください。

休憩前と作業終了時に手を洗うようにしてください。

ガス／フューム／エアロゾルを吸入しないでください。

眼や皮膚に触れないようにしてください。

- 呼吸保護：フィルターAX

短時間暴露または低公害の場合は、呼吸用フィルター装置を使用してください。

長期間暴露する場合や強汚染には、自給式呼吸器保護具を使用してください。

- 手の保護：

予防的な皮膚保護が推奨されています。

手袋の使用後、皮膚洗浄剤および皮膚用の化粧品を塗布してください。

手袋を使用しない場合は皮膚保護のため、保護剤の使用が推奨されています。

STOKO DERM (<http://www.stoko.com>)

保護手袋の適用および組み合わせにおける予防の皮膚保護剤の推奨：

STOKO EMULSION (<http://www.stoko.com>)

製品取り扱い後の皮膚洗浄に関する皮膚保護勧告：

FRAPANTOL (<http://www.stoko.com>)

スキンケアのための皮膚保護剤推奨：

STOKO VITAN (<http://www.stoko.com>)

使用する保護手袋は、それぞれ上記の保護手袋の種類のように、指令89 / 686 / EC および指令EN374 の仕様に適合している必要があります。

例) 上記の保護手袋の種類 の仕様に適合しなければならない。

実験室の範囲内で生成された浸透時間のデータや推奨される保護手袋タイプの材料サンプルを用いて確認されたデータは EN374 に準拠した 会社 KCL GmbH が分析する。

この勧告は、アケミ社が提供する物質安全性データシートおよび指定された適用分野のみを指します。製品希釈または異なる物質または化学物質との混合物の場合、EN374の逸脱の状態ではの逸脱の状態では、CE承認の保護手袋の製造業者に連絡して詳細情報を入手する必要があります。

(KCL GmbH、ドイツ、36124 Eichenzell、<http://www.kcl.de>)

- 保護手袋：

保護手袋の素材は製品／成分／調合に不浸透性、耐性のあるものでなければならない。

製品／成分／調合／化学混合物への耐性テストがされていない手袋素材は推奨できません。

保護手袋素材を選ぶにあたり、浸透時間や拡散速度、劣化を考察する。

- 手袋の素材：フルオロカーボンゴム(Viton)、ニトリルゴム(NBR)

適切な手袋の選択は、材料だけでなく、品質によって異なります。製品はいくつかの物質

の調製品であるため、事前にグローブ材料の耐性を計算することはできず、したがって、適用前にチェックする必要があります。

- ・ 手袋素材の浸透時間： 透過値レベル 6 以下、480 分
正確な浸透時間は、保護手袋の製造元が確認し、観察する必要があります。
- ・ 以下の素材は長期的な製品への使用に適しています：フルオロカーボンゴム(Viton)
Vitoject (KCL,Art_No.890)
ニトリルゴム、NBR
Camatril(KCL,730,731,732,733)
- ・ 飛沫から保護するための手袋に適した素材： ニトリルゴム、NBR
Camatril(KCL,730,731,732,733)
- ・ 手袋に適さない素材： 天然ゴム、NR
レザーグローブ
強力な手袋
- ・ 目の保護具： しっかりと密閉されたゴーグル
- ・ 体の保護： 保護服

9：物理的および化学的性質に関する情報

9-1 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

- | | |
|-----------------|---|
| ・ 一般情報 | |
| ・ 外観 | 形：ペースト状
色：無色 |
| ・ 臭い | 特定の種類 |
| ・ Ph値 | 適応なし |
| ・ 状態の変化 | 融点／凝固点：未定
初期沸点および沸点範囲：180°C |
| ・ 引火点 | >40°C |
| ・ 発火温度 | 240°C |
| ・ 爆発性 | 製品は爆発性ではありません。しかし爆発性の空気／蒸気混合物の形成が可能です。 |
| ・ 爆発限界 | 下限：0.6 体積％
上限：7.0 体積％ |
| ・ 20°Cでの蒸気圧 | 1 hPa |
| ・ 20°Cでの密度 | 0.78g / cm ³ |
| ・ 水への溶解性 水との混和性 | 混和性がなく、混和しにくい。 |
| ・ 粘度 | 20°C で動的：未定
キネマティック：11s (DIN53211 / 4) |
| ・ 溶媒含量 | 有機溶剤：80.4％
個体含有量：4.8％ |

9-2 その他の情報

関連情報はありません。

10：安定性および反応性

- 10-1 反応性 関連情報はありません。
- 10-2 化学的安定性
避けるべき熱分解条件：仕様に従って使用・保存されている場合、分解は起こらない
- 10-3 危険な反応の可能性 強い酸化剤と反応する。
引火性ガス／煙を形成する。
- 10-4 避けるべき条件 関連情報はありません。
- 10-5 不適合物質 関連情報はありません。
- 10-6 危険有害な分解製品：一酸化炭素と二酸化炭素痕跡が残る可能性があります。

11：毒物学的情報

11-1 毒物学的影響に関する情報

- 急性毒性：利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。

- 分類に関連する LD / LC50 値：

13475-82-6 2, 2, 4, 6, 6 ペンタメチルヘプタン

経口	LD50	>5,000 mg / kg (ラット)
吸入	LC50 / 8 h	5 ppm (ラット)

炭化水素、C10-C12、イソアルカン、< 2% 芳香族化合物

経口	LD50	>5,000mg / kg (ラット)
吸入	LC50 / 8h	>5mg / l (ラット)

- 一次刺激作用：
- 皮膚腐食性／刺激性 皮膚刺激を引き起こす。
- 重大な眼の損傷／刺激 重度の眼への刺激を引き起こす。
- 呼吸器感作または皮膚感作 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- CMR 効果（発がん性、変異原性および生殖毒性）
- 生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- 発がん性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- 生殖毒性 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- STOT 一回暴露 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- STOT 繰り返し暴露 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
- 吸引の危険 飲み込み、気管に入ると致命的です。

12：生態学的情報

12-1 毒性

- 水生生物毒性：

13475-82-6 2, 2, 4, 6, 6 ペンタメチルヘプタン

IC50 / 72h	>1,000mg/l (Pseudokirchneriella subcapitata)
EC50 / 48h	>1,000mg/l (daphnia magna)
LC50 / 96h	>1,000mg/l (Oncorhynchus mykiss)

- 炭化水素、C10-C12、イソアルカン、< 2% 芳香族化合物

EL0 / 48h	1,000mg/l (daphnia magna)
EL0 / 72h	1,000mg/l (Pseudokirchneriella subcapitata)

LL0 / 96h	1,000mg/l (Oncorhynchus mykiss)
NOELR / 72h	1,000mg/l (Pseudokirchneriella subcapitata)
NOELR / 21日	<1mg/l (daphnia magna)
12-2 持続性と分解性	関連情報はありません。
12-3 生物蓄積性	関連情報はありません。
12-4 土壌における移動性	関連情報はありません。
・ 追加の生態学的情報：	
・ 一般的な注意事項：	本品原液のまま、もしくは多量を地下水、水路または下水道システムに到達しないようにしてください。 水危険有害性クラス 1 (ドイツの規制) (自己評価) : 水にやや有害
12-5 PBT および vPvB 評価の結果	
・ PBT	適用できません。
・ vPvB	適用できません。
12-6 その他の悪影響	関連情報はありません。
13：廃棄上の注意	
13-1 廃棄物処理方法	
・ 推奨事項：	推奨家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。 製品が下水道に届かないようにしてください。
ヨーロッパの廃棄物カタログ	
20 00 00	別々に収集された分別物を含む一般廃棄物(家庭廃棄物および類似の商業、産業および組織廃棄物)
20 01 00	別々に収集した 分別物(15 01 を除く)
20 01 13*	溶剤
・ 清潔でない包装：	
・ 推奨事項：	汚染された梱包材を完全に空にします。しっかり洗浄後に、リサイクル可能です。
・ 推奨洗浄剤：	アルコール、アセトン
14：輸送情報	
14-1 UN 番号	
・ ADR,IMDG,IATA	UN3295
14-2 UN 正式輸送名	
・ ADR	3295 炭化水素、液体、 N.O.S.、環境に危険
・ IMDG	炭化水素、液体、 N.O.S.、海洋汚染
・ IATA	炭化水素、液体、 N.O.S.
14-3 輸送危険有害性クラス (es)	
・ ADR	
	
	
・ クラス	3 (F1) 引火性液体。

- ・ ラベル 3
- ・ IMDG



- ・ クラス 3 引火性液体。
- ・ ラベル 3
- ・ IATA



- ・ クラス 3 引火性液体。
- ・ ラベル 3

14-4 パッキンググループ

- ・ ADR,IMDG,IATA III

14-5 環境有害性： 本品は環境に有害な物質が入っています。

- ・ 海洋汚染物： シンボル（魚と木）
- ・ 特別マーク（ADR） シンボル（魚と木）

14-6 特別な予防措置 警告：引火性液体。

- ・ 危険性コード(ケムラー)： 30
- ・ EMS番号： F-E,S-D
- ・ 積載 カテゴリー A

14-7 マルポールとIBCコードのAnnexIIに従って一括輸送：適用できません。

- ・ 輸送／追加情報：

ADR

限定数量（LQ） 5L

例外数量（EQ） コード：E1

輸送カテゴリ 3

トンネル制限コード D/E

- ・ IMDG

限定数量（LQ） 5L

例外数量（EQ） コード：E1

- ・ 国連「モデル規制」 UN3295 炭化水素、液体、N.O.S.、3、III、環境に危険

15：規制に関する情報

15-1 物質または混合物に特有の安全性、健康および環境に関する規制／法令

- ・ 指令 2012/18 / EU
- ・ 命名された危険物質 付属書I どの成分もリストされていません。
- ・ Seveso カテゴリー P5c 引火性液体
- ・ 下位層の適用要件の適格量(t) 200t
- ・ 上位層の適用要件の適格量(t) 500t
- ・ 規制(EC No1907/2006)付録XVII 制限条件： 3,40
- ・ 国内規制：

・ 使用制限に関する情報：	未成年の雇用制限を守らなければならない。 妊娠中および授乳中の女性の雇用制限を遵守 しなければならない
・ 水危険性 クラス：	水危険性クラス 1（自己評価）：水にやや危険。
・ VOC EU：	625.4 g / l
15-2 化学物質安全性	化学物質安全性評価は実施されていない。

16：その他の情報

この情報は現在の知識に基づいています。ただし、これは商品の性質を保証するものではなく法的に有効な契約上の関係を確立するものではありません。

・ 関連フレーズ	H225	引火性の高い液体および蒸気。
	H226	引火性液体および蒸気。
	H301	飲み込んだ場合は有害
	H304	飲み込んで気道に入った場合は致命的なおそれ
	H311	皮膚接触に有害
	H315	皮膚刺激
	H318	深刻な目の損傷を引き起こす
	H331	吸入すると有害
	H370	気管に損傷を引き起こす
	H361d	胎児への悪影響のおそれ
	H411	長期的影響により水生生物に毒性
	H413	長期的影響により水生生物に有害。
・ 推奨使用制限		テクニカルデータシート（TDS）を参照してください。
・ SDS 発行部門：		研究室
・ 連絡先：		Dieter Zimmermann
・ 略語と頭字語：		
RID		鉄道による危険物の国際輸送に関する規則 Regulations on Rail
ICAO		国際民間航空機関
ADR		道路による危険物の国際輸送に関する合意
IMDG		危険物に関する国際海上コード
IATA		国際航空運送協会
GHS		化学物質の分類と表示の世界調和システム
EINECS		既存の商業化学物質の欧州インベントリ
ELINCS		通知された化学物質の欧州リスト
CAS		ケミカルアブストラクトサービス(アメリカ化学協会の部門)
LC50		致死濃度 50%
LD50		致死量 50%
PBT		持続性、生物蓄積性および毒性
vPvB		非常に持続性の高い生物蓄積性
Flam.Liq.2		引火性液体 カテゴリー 2
Flam.Liq.3		引火性液体 カテゴリー 3

Acute Tox.3	急性毒性 カテゴリー 3
Skin lmit.2	皮膚腐食性／刺激 カテゴリー 2
Eye Dam.1	重大な眼刺激性／眼刺激性 カテゴリー 2
STOT SE 1	特定標的臓器に対する毒性 (一回暴露) カテゴリー 1
Asp.Tox.1	吸入の危険 カテゴリー 1
Aquatic Chronic 2	水生環境に有害／長期水生ハザード カテゴリー 2
Aquatic Chronic 4	水生環境に有害／長期水生ハザード カテゴリー 4

- ・ *以前のバージョンと比較したデータが変更されました。

REACH指令 1907/2006 / EC による適合